1. 日 時	令和3年2月10日(水) 18時00分から18時24分
2. 場 所	日向小学校
3. 出席委員	16名 ※新型コロナウイルス感染症感染防止のため、出席委員を削減している。
4. 欠席委員	2名
5. 会議内容	1 開 会 2 報告事項 (1) 総務部会 (2) P T A・通学部会 (3) 学校運営部会 (4) その他 ※今後の予定について 3 議題 (1) コミュニティ・スクールについて 4 あいさつ 5 閉 会
6. 事務局	教育長、教育部長、学校再編推進室

1 開会

事務局：本日は、ご多用のところご出席いただき感謝する。

はじめに本日の委員の出席だが、委員長と協議のうえ、予め代表者会議に該当する委員に各小学校の教頭先生を加えた18名に本会議への出席を求めた。

本日の出席者は16名なので、委員総数25名の過半数をこえている。よって山武市小中学校統合準備委員会設置要綱第7条第2項に定める要件を満たしていることから、本日の会議が成立することをご報告させていただく。

また本日は、机上に配布した次第に沿って進行させていただく。

それでは、日向小学校・山武西小学校 第5回 統合準備委員会を開会する。

早速だが、戸村委員長に議長になっていただき、議事の進行をお願いしたい。

2 報告事項

委員長：これから議事に入るが、これまでの各会議の開催状況及び報告事項について事務局に一括して説明、報告していただきたい。ご質問は最後に受け付けるので、ご協力よろしく願います。

事務局、報告をお願いします。

事務局：これまでの統合準備委員会の会議の開催状況をお示しした。

令和元年5月16日の統合準備委員会設置以降、各専門部会において、それぞれの検討項目を2年間にわたりご協議いただき、すべての項目に関し、協議が整ったことから、本日、令和3年2月10日、最後の報告の場となる第5回統合準備委員会の運びとなった。

続いて各専門部会の協議結果をご報告する。

はじめに、総務部会の協議結果となる。

校名についてだが、統合小学校の校名は「日向（ひゅうが）」となる。校名の選定にあたり、日向、山武西小学校区地域で公募を実施し、集計結果をもとに、総務部会で協議し、総務部会における校名の案を「日向（ひゅうが）小学校」とし、全体会議に諮ることとした。

10月に開催された第2回統合準備委員会全体会議で総務部会の案である「日向（ひゅうが）小学校」が承認され、教育委員会に校名の案が取りまとまった旨の報告をした。

教育委員会では、検討結果の報告を受け、学校設置条例の一部改正（案）を令和元年山武市議会第4回定例会に諮り、原案が可決され学校名が正式に決定した。

続いて、(2)校歌についてだが、校名の決定を受け、校歌は新たに作成することについて元年度中には方針が定まっていたが、新型コロナウイルス感染症感染予防のため、多くの人を集めての会議の開催が難しいことから、学校統合準備委員会委員長、副委員長に以降の校歌作成についてご一任いただいた。

その後両小学校にて、日向地区にゆかりのある方を中心に作成者の選定をし、作詞を近藤文子氏、作曲を中野新吾氏に依頼した。

作成にあたり、両校からのコンセプトや、児童からのフレーズを募集したことについては先般ご報告したとおりである。

令和2年9月30日には、日向小学校で試聴会を行い、写真のように、実際に子どもたちに歌ってもらい、歌いやすさや親しみやすさなどの確認を受け、一部修正を加えた。

校歌については、令和2年11月24日の全体会議で承認され、完成を迎えた次第である。

校章についても、新しい校章を制定することとし、児童等を対象にデザインを募集した結果、32点の応募があり、山武教育研究会造形教育部会の協力も得て、3つの案に絞られた。

これを総務部会員へ書面にて諮り、それをもとに委員長、副委員長で協議した結果、A案を新校章の原案とした。

原案をもとに、デザインの補正を行い、11月24日の全体会議で承認をいただいたところである。

なお、校章デザインに採用されたA案を最優秀賞、B案、C案を優秀賞とし、表彰をしたく準備している。

また、校章は、校旗、体育館舞台幕、校舎取付け、体操服などに記される。

(4)のコミュニティ・スクールについては、のちほど、協議事項の中で説明する。

つづいて、PTA・通学部会の報告事項である。

(1)体操服、ハーフパンツ、ジャージについてだが、ジャージについては、日向小学校、山武西小学校の両校の指定ジャージの使用状況から、学校指定をしないということになった。

体操服・ハーフパンツについては、統合を機に、新たに作成することとなり、保護者向けにアンケートも実施したなかで、体操服は山武中学校のものを基本とした。

体操服の胸のマークは統合準備委員の皆さんに書面にてお諮りしたところ、校章が採用され、ご覧のような体操服になった。

ハーフパンツは、山武中学校と同様のものとした。

(2)の通学路・通学方法は、協議の当初から継続してご審議いただいた。

学区の通学距離や通学路の安全性などを精査し、バスの停留所等を検討した。その結果、4路線のバスを導入することとし、対象となる児童は「統合することによって遠距離通学となり、かつ概ね2キロ以上の児童」とすることにした。

現在、対象児童・保護者に利用申請書の提出を求めているところである。

また、3月19日、22日にはバス試乗会を予定している。

通学路安全対策として、学校等からの要望をもとにグリーンベルトの設置、側道や横断歩道の引き直し、新たな横断歩道やカーブミラーの設置、ガードレールの修復など開校に向け整備を行っているところである。横断歩道は完成のイメージとなる。

(3)のPTA組織等については、令和3年4月の開校に向け、協議会を設け、組織や規約、会費等について協議を進めている。

次に学校運営部会の報告をする。

まずは(1)の来年度の教育課程については、記載のとおり主な行事を計画している。

(2)の交流事業については、新型コロナウイルスの感染症拡大防止の観点から縮小した内容となったが、元年度の4年生の浄水場見学や1～3年生の交流事業、今年度は1～2年生の交流授業を行ったので、新小学校開校時の2～6年生の交流を行うことができた。

(3)の備品移転計画だが、両校の先生方のご協力のもと備品確認を行い、移動する物品のリストアップをした。

12月には山武西小学校を会場に全教員向けの移転計画の説明会を実施し、共通理解を図った。

旧南中学校の改築工事の工期が今月末までとなり一部学校図書の移転を2月24日に先行して行うが3月11日の引き渡し以降、物品の移動が本格的に始まる。

(4)の教室配置は、校舎1階に特別支援学級、2階に1～3年生、3階に4～6年生の教室が配置される見込みである。

(1)閉校式だが、日向小学校、山武西小学校の両校ともに、3月24日の午前中に計画している。

閉校に伴う行事は、日向小学校は閉校式の後、山武西小学校は3月6日土曜日に「西小ありがとうの会」を計画している。

開校式は4月9日金曜日に入學式と併せ計画しているところである。

委員長：総務部会、PTA・通学部会、学校運営部会の報告について一括して事務局からの報告があったが、質問等あるか。

A委員：通学路についてお尋ねする。森地域の「日向の森」の野球場から、雨坪の県道日向停車場極楽寺線につながる市道、旧「出光」のあたりと言えはわかりやすいだろうか。その市道の間部分の300～400mくらいが未整備のままになっている。

そこを通学路として早急に整備できないかと考えている。

森地域や矢部、源の植草地域の児童や保護者が安心して通学できるようになると思う。開校前に整備するのは難しいと思うが、早めに整備していただきたい。

事務局：旧「出光」のあたりの道路を整備できないかという要望であったかと思う。小学校となることから保護者の送迎が多くなることが予想される。道路の安全対策については今後、行っていくが、よろしければ統合準備委員会からの要望事項ということでお預かりさせていただきたいが、いかがか。

委員長：よろしければ挙手をお願いします。

(挙手多数)

事務局：要望事項ということであったので、要望の方法については、今後委員長と協議してまいります。

3 議題

委員長：よろしければ議題1、コミュニティ・スクールについて事務局説明を求める。

事務局：コミュニティ・スクールについて、作業部会を令和2年12月22日に開催した。

はじめに、学校が地域に求める支援の共有をはかり、学校側から環境整備、交通安全、畑やICTの活用などの学習支援が挙げられた他、学校がお願いするだけではなく、まちづくり協議会の花植えであったり、公民館の掃除への参加など、地域の行事への協力などをおして高齢者とも交流が生まれたりするなど、学校から出て地域に貢献できる場面があっても良いのではないかという意見も挙げられた。

これらのことを踏まえ、コミュニティ・スクールを支える学校運営協議会の組織の構成を協議した結果はここに記載のとおりとなる。

こちらの案を審議いただき、ご承認いただくようお願いする。

説明は以上となる。委員長、お願いする。

委員長：コミュニティ・スクールを支える学校運営協議会のメンバーについて、事務局案が示された。

質問・意見等、あるか。

(発言なし)

委員長：それでは、この案を承認される方は挙手を願う。

(挙手全員)

委員長：挙手全員ということで、この案は承認された。

続いて、その他、何かあるか。

(発言なし)

委員長：本日の協議については、以上なので、これで議長の任を解かせて頂く。ご協力感謝する。

4 あいさつ

事務局：今回が統合準備委員会最後の会議なので、ご挨拶を委員長、よろしくお願いします。

委員長：コロナウイルスの影響で、書面決裁等で皆さんの意見を伺うことが多かったと思う。その流れで、家庭にも情報を周知できたなら良かったのかと思うが、これで精いっぱいだったとも思う。皆さんの協力で統合がうまく進み、子供たちが幸せで良い状況を迎えられることを応援して頂きたいと思う。話し合い等にご協力いただき感謝する。

事務局：つづいて、副委員長、よろしく願います。

副委員長：2年間統合準備委員会で協議を進めていただき感謝する。今年度は会議が開きづらい状態だったが、ここで決まったことを基に新校では良い学校づくりをしていてもらえると
思う。今後ともよろしく願います。

事務局：最後に教育長にもあいさつをお願いする。

教育長：お忙しいところご出席いただき感謝する。日向小学校、山武西小学校の統合に向けて2年間、各部会を含めて皆さんには大変多く集まっていて、新日向小学校の開校に向けて準備していただいたこと、この場を借りて感謝を申し上げます。お蔭さまで、校歌、校章、体操服など必要な事項について予定通り進み、スムーズな統合の準備が出来たかと思う。コミュニティ・スクール化への準備など今までに経験のないこともあった。

また、コロナ禍にあって会議の開催が十分にできない中で、委員の皆さんにはご苦勞をおかけした。新たな日向小学校が開校するまで、2ヶ月弱あるが、準備委員会のこれまでの活動の中で、新たな学校のイメージが見えてきていると思う。新たな学校は地域の中で皆が誇れるような学校にできるよう、今後ともご理解、ご協力を頂くようお願いする。

5 閉会

事務局：本日の会議をもって、日向小学校・山武西小学校 学校統合準備委員会の会議は全ての審議を終了した。

これまで、ご協力をいただき感謝する。

3月には、新しい校舎への移転や、通学バスの試乗会など開校に向けた準備を行っていく。引き続きご支援、ご協力を賜るようお願いする。

それでは、以上をもって、日向小学校・山武西小学校 統合準備委員会を閉会する。

終了 18時24分